



高村

智 議員



録画映像

災害時における個人所有の井戸水の活用に関する件

問 市内に個人所有の井戸はいくつあるのか

答 市長
市が把握している飲用井戸は38件

一般質問

問 大震災で問題になるのが「水」です。「水」の安定供給は、市民の命につながる大事な役目となっています。

しかし、大震災での水道管の破損はすぐに修理することは容易ではなく、給水車の対応だけでは限界もあるため、井戸水を活用する検討をしてはどうかと思います。また、市内に個人所有の井戸はいくつあるのか。

答 (市長) 市民の皆さんには、自助の一環として最低3日間、推奨1週間分の食料・飲料水などの備蓄をお願いし、市としても避難者6千人分を目標とした非常食、飲料水などの備蓄を完了しています。断水が生じた際の飲料水の供給は、給水車を用いての給水を基本とし、それで

も不足が生じる場合に井戸水を活用するものと位置づけておりますが、現実的には災害時には水質が変わる可能性もあることから共助の一環として、井戸周辺の住民の方が飲用水以外の生活用水として使用することを想定しています。

なお、市が把握している個人所有の飲用井戸は38件です。

これからの北斗市と市長としての

立ち位置、役割に関する件

問 トライアスロン国際大会の開催提案への市長の考えは

答 市長
地域住民などの理解と協力を得られることが前提と考えており、開催方法等は主催者により判断

問 (1)8月3日の北海道新聞の記事に北斗市でのトライアスロン国際大会の件が載りましたが、新聞だけでは詳細が分からないので、開催の提案があったことについて市長の考えをお聞かせください。

(2)市長の肝煎りである市役所若手職員による北斗市リノベーションプロジェクトでは、これからの北斗市のために色々なアイデアを出していると聞いています。今後、どのように進めていく考えなの

かをお知らせください。

答 (市長) トライアスロン国際大会は、長距離かつ長時間の競技であり、市内の広範囲において、早朝から深夜までの交通規制を伴うことから、地域住民、警察等関係機関のご理解とご協力を得られることが前提になると考えています。

大会の開催方法等については、主催者により判断されるものと思います。

(2)プロジェクトでは、住民サービスに係るものや地域振興に係るものなどの16事業を提案しており、今後は、事業提案した職員と関連所属長との意見交換を密に行うなど、より多くのアイデアを出しやすい雰囲気を作り、一人でも多くの若手職員が参画して良かったと思える事業となるよう進めてまいりたい。



プロジェクトで提案された職場環境改善のための暑さ対策

除排雪と随意契約に関する件

問 合併後に新規で除排雪の随契約をした業者は何社か

答 市長
随契約した業者は7社

問 (1)合併後に新規で除排雪の随意契約をした業者は何社か。

(2)新規で随意契約をした業者は土木建設業者だったのかどうか。
(3)令和4年度に除排雪の随意契約を結んだ各社への支払い金額をお知らせください。

答 (市長) (1)合併後に新規で除排雪の随契約をした業者数は7社です。
(2)合併後に契約した新規業者の中で、エスコートとエヌケイナガオファクトリーは、建設工事に関わる業者以外の業者で、それ以外は、建設工事に関わる業者となっております。

(3) 令和4年度に除排雪の随契約を結んだ各社への支払金額

業者名	支払金額	業者名	支払金額
吉田土木工業	49,978,820円	はこだて広域森林組合	34,181,235円
斉藤組	11,785,620円	小野運送	59,504,945円
相互商事	35,480,610円	知内建設ヤチダイ	21,614,780円
高橋道路	32,875,975円	エスコート	28,796,350円
東寺建設	33,207,845円	横山興業	31,514,230円
中野事業所	23,902,615円	幸栄設備工業	2,898,775円
金澤組	32,812,340円	エヌケイナガオファクトリー	66,670,065円
坂下組	80,740,660円	鈴木中川建設	5,363,325円
緑化園	1,666,940円		

(出典：土木課課内資料より)

